

赤穂市長選  
号外

赤穂民報

赤穂民報社  
赤穂市加里屋58-18  
TEL (0791) 43-1886  
編集発行人 広島秀紀

# 牟礼氏が初当選



▲二度目の立候補で現職との一騎打ちを制し、支援者らと万歳三唱で初当選を喜ぶ牟礼正稔氏

## 「新しい赤穂を」訴え届く

産業誘致、学校給食費

無償化など公約で勝利

任期満了に伴い、無所属二候補が戦った赤穂市長選は二〇日に投票票があり、新人で元兵庫県職員の前市長正稔氏(六四)が現職の明石元秀氏(六八)を接戦の末降し、初当選した。投票率は五三・六二%。

二〇三票差で次点だった前回に続き二度目の出馬となった牟礼氏は、半年ほど前から市内をくまなく歩いて有権者と対話を重ねたといい、「四年前とは比べものにならない手応え」と自信。産業誘致の基盤整備、学校給食費無償化、市民病院の医師確保、産廃処分場計画への断固反対などを公約の柱に掲げて支持を集めた。「新元号は新市長で」「新しい赤穂をつくる」とのキャッチフレーズで勢いに乗り、惜敗した前回の雪辱を晴らした。

明石氏は、市職員時代を含めて四十五年にわたる行政経験に加え、市長当選後の四年間で実行した子育て支援策など実績をアピール。「市民に責任が持てる行政をやっていく」と訴え

### 赤穂市長選 開票結果【選管確定】

当	牟礼 正稔 (無新)	11,486
	明石 元秀 (無現)	9,943

▽当日有権者数/40,316 (男 19,144、女 21,172)  
▽投票総数/21,616 (男 9,961、女 11,655)  
▽無効/187 ▽不受理・持ち帰り/0 ▽投票率/53.62%